

2022年1月吉日

筑波大学 社会工学系の学生の皆様へ

鹿島建設株式会社
開発事業本部
田野井 雄吾 (2015年入社)
渡邊 晃佑 (2016年入社)
藤田 修平 (2021年入社)

鹿島建設（不動産開発系）へのOB・OG訪問のお知らせ

新春の候、学生の皆様には勉学や諸活動にとまますご健勝のこととお喜び申し上げます。
春からの就職活動シーズンに向けて、皆様も様々なご活動をされていることと存じます。

さて、この度は、OB・OG訪問について、ご連絡をさせていただきます。毎年、多くの学生さんからのOB・OG訪問を受け、意見交換を行い業務内容についてご理解頂いております。

弊社の不動産開発にご興味を持って頂けましたら、まずは**必ずOB・OG訪問をして頂きますようお願い致します。弊社に少しでも興味を持たれた際は、すぐにご連絡を頂ければと思います。(訪問の期限は、2月中[予定]とさせていただきます。)**

なお、OB・OG訪問は、藤田(2021年入社)が受け付け致しますので、電子メールか電話でお問い合わせ頂きますよう、宜しく願い申し上げます。皆様の積極的な訪問をお待ちしております。

【鹿島建設（不動産開発系）のご紹介】

弊社は日本の有数の建設会社として、“建設”を中心とする幅広い業務分野で社会から高い評価を頂いております。それら多様な業務分野の中でも特徴的なのが**不動産開発**で、この業務を牽引するのが不動産開発部隊である**“開発事業本部”**です。

開発事業本部は、1970年代に一民間企業が開発した団地としては最大級の**「志木ニュータウン」**（総戸数約3,500戸）を皮切りに、代官山のランドマークとして有名な**「代官山アドレス」**、“つくばエクスプレス”の起点となる秋葉原で**「秋葉原UDX」**、東京の玄関口となる**「グラントウキョウサウスタワー」**など数多くの開発事業を手掛け、デベロッパーとして50年という長い経験と実績を積み重ねており、現在も、**東京駅八重洲エリア、浜松町・竹芝地区、横浜みなとみらい等で多くの大型事業**を推進しております。

鹿島建設では開発系独自の採用を実施しており、採用者は“不動産開発のプロ”として活躍して頂くために、開発事業本部に配属され業務を通して開発マンとしての資質を磨いて頂くこととなります。貴大学からも、社会工学系を中心に数多くのOB・OGが開発枠で採用され、“不動産開発のプロ”として第一線で活躍しています。

最後になりましたが、我々も、貴大学の同窓生として、皆様の就職活動が満足いくものになることを期待しつつ、少しでもお役に立てたらと考えております。皆様の訪問を心よりお待ちしております。

【OB・OG訪問 問い合わせ先】

鹿島建設(株) 開発事業本部 資産マネジメント事業部 藤田 修平 (ふじた しゅうへい)
東京都港区赤坂 6-5-11 03-5544-1221(直通) fujitshu@kajima.com

以上